

# 日本栄養・食糧学会中部支部

## 令和元年度 第1回 参与会 議事録

日 時 令和元年5月18日（土曜日） 12：00～12：30  
場 所 静岡県立大学はばたき棟（第3会議室）  
出席者 （参与）阿部稚里、池田彩子、和泉秀彦、小川宣子、小田裕昭、  
笠原賀子、片山茂、北浦靖之、小林美里、辻岡和代、津田孝範、  
寺島健彦、西村直道、早川享志、早瀬和利、東村泰希、日野真吾、  
保坂利男、堀尾文彦、三嶋智之、宮本恵美、村井篤嗣、村上太郎、  
森田達也、森山三千江  
合計 25 名  
書 記 西村直道

審議に先立ち、今回より新参与に就かれた3名の方と他支部から転入した2名の方について紹介し、出席された村井参与と東村参与からご挨拶をいただいた。

### 議 題

#### I 審議事項

1. 平成30年度事業報告（資料1） （西村庶務幹事）  
資料に基づき、西村より平成30年度事業報告がなされ、承認された。
2. 平成30年度会計報告（資料2） （日野会計幹事）  
資料に基づき、日野会計幹事より平成30年度会計報告について説明がなされ、承認された。
3. 平成30年度会計監査報告（資料3） （早川監事）  
早川監事より平成30年度会計について問題がないことが報告され、承認された。
4. 令和元年度事業計画（資料4） （西村庶務幹事）  
西村より資料のとおり令和元年度事業計画が説明され、承認された。
5. 令和元年度予算（資料5） （日野会計幹事）  
前回の参与会で承認されたものと同じものであることが日野会計幹事より説明された上で、資料に基づき、令和元年度予算について再度説明がなされた。また、支部例会が今年度1度のみ開催のため、その分予算縮小したとの説明があった。なお、本予算は承認された。

## 6. その他

特になし

## II 報告事項

### 1. 令和元年度参与・代議員（資料6） （西村庶務幹事）

資料に基づき、令和元年度参与、代議員、本部理事について報告された。昨年度まで参与であった辻とみ子参与の辞退が本部で認められたこと、山本由喜子参与が終身会員となり参与から外れたことが報告された。一方、新参与として牛田一成参与（中部大）、村井篤嗣参与（名古屋大）、東村泰希参与（石川県立大）が加わり、さらに他支部から転入した高橋真由美参与と田中守参与（中部大）が転入し、合計44名の支部参与となることが報告された。

### 2. 令和元年度支部特別協賛団体（資料7） （西村庶務幹事）

資料に基づき、令和元年度支部特別協賛団体について昨年度から1社（大塚製薬株式会社）減少となったことが報告された。なお、日野会計幹事より支部特別協賛団体がすべてなくなったとしても、会計収支は成り立つとの意見があった。したがって、積極的に協賛団体を増やす取り組みはしない。

### 3. その他

支部会の活性化を図る目的として、一般講演発表における優秀発表賞のエントリーに関し、西村より1指導教員につき1名のエントリーとしている条件を複数名のエントリーを可とする変更を提案し、議論した。活性化ということであれば、概ね問題はないと考えるという意見が大半を占めた。ただし、時間に余裕があるため、参与から意見をメールでいただくこととした。なお、これ以外にも支部会を活性化させる案についてもメールで受け付けることにした。

以上